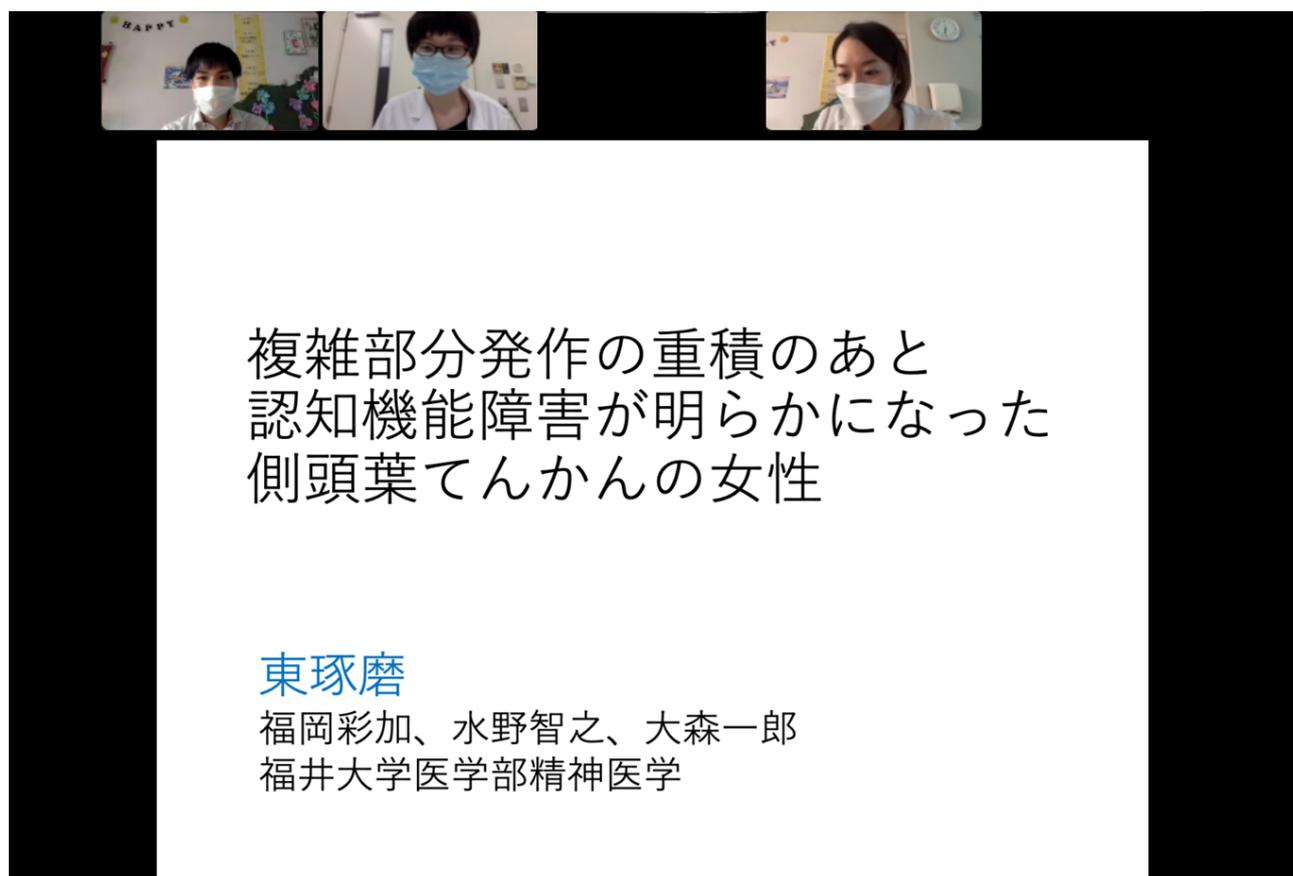


## 第82回デメンシアカンファレンスを開催

2022年3月15日

3月15日（火）に福井大学が担当する北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン（認プロ）「第82回デメンシアカンファレンス」をWeb上で開催しました。

「複雑部分発作の重積のあと認知機能障害が明らかになった側頭葉てんかんの女性」のタイトルで、福井大学からの症例報告が進められ、活発に質疑応答や意見交換が行われました。



複雑部分発作の重積のあと  
認知機能障害が明らかになった  
側頭葉てんかんの女性

**東琢磨**  
福岡彩加、水野智之、大森一郎  
福井大学医学部精神医学

## 第 82 回デメンシアカンファレンス報告要旨

複雑部分発作の重積のあと認知機能障害が明らかになった側頭葉てんかんの女性  
発表者：東 琢磨（福井大学医学部附属病院神経科精神科）

司会：福岡 彩加（福井大学医学部附属病院神経科精神科）

### 【要旨】

もともと脳出血後に症候性の難治性てんかんを患っていた患者が発作重積を起こし精神科に入院した。入院中にてんかん発作は再発しなかったが、認知機能障害が長期間持続した。今回の発表では認知機能障害の病態について検討した。

### 【現病歴】

国立大学を卒業後、中学校の教師として精力的に働いていた。X-10 年、53 歳の時、自宅で強直間代発作を起こし、当院神経内科に緊急入院となった。右側頭葉から頭頂葉にかけて皮質下出血があり、保存的加療を行い、退院後は大きな神経学的異常はなく復職した。しかし、その 2 年後には「今まで通り仕事がこなせなくなった」といって退職した。X-5 年頃から、月に複数回てんかん発作が起きようになった。口部自動症を伴う複雑部分発作であり、当院神経内科で側頭葉てんかんと診断された。薬物療法が開始されたが、発作は減らなかったため、X-4 年 10 月に当科紹介となった。てんかん専門医が薬物調整を続行し、X-1 年 10 月以降、発作は起こらず安定するようになった。

しかし、X 年 10 月から調子を崩した。10 月 12 日ごろから食事を余り取らなくなり、日中もソファで座りっぱなしでボーッとするといった状態が 3 日ほど続き、自然によくなった。11 月 28 日には「発作がおこりそう」と本人から訴えがあり、夫が救急要請し、当院に搬送された。到着時には JCS 20 で、救急部医師によりジアゼパム 2.5mg 静注され、意識は改善し帰宅した。翌日、昼食を食べたあと、椅子に座ったまま、呼びかけに反応しなくなったため、夫が救急要請し、13 時ごろ当院救急外来に搬送された。画像検査では新規病変がなく、発作のコントロールのため当科入院となった。

入院翌日以降発作を起こすことはなかったが、逆行性健忘があり、入院 1 ヶ月前から入院日までのことを思い出せなかった。入院 1 週目頃から日内変動する精神症状（幻聴や情動不安定）や見当識障害が出現し持続した。また、自室の場所が覚えられないなどの記憶障があったが、この頃の MMSE は 28 点で短期記憶障害は認めなかった。「発作後の精神症状＋記憶障害」として、抗精神病薬を追加し経過観察をしたが、症状は横ばいだった。症状改善は乏しかったが、自宅外泊時には大きな問題がなく過ごすことができたため退院として外来で経過をみることになった。

退院後外来でも、記憶障害や幻聴などの精神症状が少なくとも 2 ヶ月持続し、入院前にはできていた料理、掃除、買い物といった家事ができなくなる生活機能低下も起きていた。

### 【検討事項：本症例の病態は何か？】

発表者：血管性軽度認知症にてんかん発作後の記憶障害が重なったもの？

会場：そうかもしれない。てんかん発作単体では今回のように長く症状は残らない。



北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

## 第82回デメンシアカンファレンス(Web)

2022年3月15日(火)18:30~

### 「複雑部分発作の重積のあと 認知機能障害が明らかになった 側頭葉てんかんの女性」

発表者:福井大学医学部精神医学 東 琢磨

担当:福井大学

対象:認プロ参加施設及びその他の施設の  
医療関係者(医療系大学の学生含む)

#### 【参加方法】

個人のパソコンからWeb会議システム(Webex)を使用

- ・教育コース履修者、メディカルスタッフe-learning講座の登録者、認プロ参加施設の各委員・事務担当者には、事前に北陸認プロ運営事務局からメールで参加案内をお送りします。案内状のメールに従って会議にご参加下さい。
- ・教育コース履修者の出席はオンライン画面にて北陸認プロ運営事務局が確認します。
- ・上記以外で参加を希望される方は3月14日までに氏名とメールアドレスを北陸認プロ運営事務局までお知らせください。

([ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp))

#### 【お問い合わせ先】

北陸認プロ運営事務局 〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208 E-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp URL:<http://ninpro.jp/>